

Jan.1.2025 Copyright 2025 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
 本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

△の数	訂正記事	担当	検図	年月日	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△					△				
△					△				
適用規格									
定 格	使用温度範囲	注1 -30℃ ~ 105℃			保存温度範囲	-40℃ ~ 105℃			
	電 流	1 A			電 圧	AC 250 V			
	特性インダクタンス	50 Ω							
性能									
構 造	項 目	試 験 方 法			規 格			QT	AT
	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○
電 気 的 性 能	表 示	目視にて確認する。						○	○
	接触抵抗	DC 1Aで測定する。			30mΩ以下			○	—
機 械 的 性 能	低電圧、低電流下の接触抵抗	AC20mV以下、0.1mA (DC又は1000Hz) で測定する。			30mΩ以下			○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。			100MΩ以上			—	—
機 械 的 性 能	耐電圧	AC 650 Vの電圧を1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			—	—
	電圧定在波比	周波数0 ~ 6 GHzで測定する。			VSWR 1.5 以下			○	—
機 械 的 性 能	単体挿抜力	— の鋼製ピンで測定する。			差込力 - N以下 引抜力 - N以上			○	—
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。			① 接触抵抗：60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。			○	—
機 械 的 性 能	耐振性	周波数20~200Hz, 加速度43.1m/s ² で3方向各3時間試験する。			① 10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗：60mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。			○	—
	耐衝撃性	振動数20~50Hz, 加速度66.6m/s ² で1時間試験する。			① 10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗：60mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。			○	—
機 械 的 性 能	ロック強度	98 N以下の引張力をかん合軸方向に加える。			① 印加中十分結合していること。 ② 印加後結合部などに異常がないこと。			—	—
	定常状態の耐湿性	温度60℃, 湿度90~95%中に500時間放置する。			① 接触抵抗：60mΩ以下 ② 絶縁抵抗：100MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。			○	—
機 械 的 性 能	熱衝撃	温度-40℃→常温→85℃→常温 時間 30 → 5 → 30 → 5 分 を1000サイクル試験する。			① 接触抵抗：60mΩ以下 ② 絶縁抵抗：100MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。			○	—
	耐熱性	温度105℃中に300時間放置する。			① 接触抵抗：60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。			○	—
機 械 的 性 能	耐寒性	温度-55℃中に120時間放置する。			① 接触抵抗：60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。			○	—
	耐亜硫酸ガス性	濃度500ppm, 8時間放置する。			① 接触抵抗：60mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。			○	—
機 械 的 性 能	はんだ耐熱性	こて先温度350℃, 時間10秒間で試験する。			外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。			—	—
	はんだ付け性	こて先温度350℃, 時間3秒のはんだ付けを行う。			はんだ浸せき面95%以上が新しいはんだでぬれていること。			—	—
備 考 注1) 通電による温度上昇を含む。					製 図	設 計	検 図	承 認	出 図
					AMC 04.9.8 宍倉	AMC 04.9.8 宍倉			
注 QT：確認試験、AT：製品検査、○：適用項目									
					製品規格表			製品名 GT16G-2428PCF	
旧CL _____					図番 SLC4-166261			製品コード CL766-0046-0	
								1	1

